

# SB⇔R04CPU 通信実用サンプル 4CH

## 構築手順書

SB710(SLMP クライアント)








## 改版履歴

版数	概要	日付	
1	新規作成	2022/2/24	
2	図表番号追加他	2022/5/31	
3	PLC デバイスマップ追加	2022/6/21	

## 目次

1	はじめに.....	4
2	概要.....	5
3	仕様.....	6
3.1	機器構成.....	6
3.2	GOT 画面.....	7
3.2.1	メニュー.....	7
3.2.2	運転画面.....	8
3.2.3	詳細画面.....	9
3.2.4	アラームサマリ画面.....	10
3.2.5	メンテナンス画面.....	11
4	運転開始までの手順.....	12
5	設計資料.....	13
5.1	リアルデータパラメータ設計資料.....	13
5.2	ピックアップパラメータ設計資料.....	14
5.3	PLC デバイスマップ.....	16
5.3.1	D デバイスマップ.....	16
5.3.2	L デバイスマップ.....	16
5.3.3	T デバイスマップ.....	16
5.3.4	M デバイスマップ.....	16
5.4	レコード登録(全デバイス)設計資料.....	17
5.5	レコード登録設計資料.....	20

# 1 はじめに

-  この構築手順書は構築の一部を記載しています。「07\_21\_SB⇔R04CPU 通信実用サンプル 1CH 構築手順書\_SB710(SLMP クライアント).pdf」も併せてご確認ください。
-  実際に使用される際には、「計装モジュール SB100【総合】調節モジュール取扱説明書」、「計装モジュール SB100【設定】調節モジュール取扱説明書」、「計装モジュール SBシリーズ【通信】取扱説明書」、「計装モジュール SB710【総合】コミュニケーションモジュール取扱説明書」を併せてお読みください。
-  各機器の仕様については各機器のマニュアルを参照ください。各アプリケーションの操作方法につきましては各アプリケーションの操作マニュアルを参照ください。
-  通信異常等の処理につきましてはシステムに応じてご検討ください。この手順書の不備は適宜修正しますがシステムや装置の動作不具合による損害、損失につきまして弊社では責任を負いかねます。
-  この手順書の画面は開発中のものを含むため製品版と異なる場合があります。読み替えてご使用ください。
-  この手順書の不明点は株式会社チノーへお問い合わせください。
-  記載されている会社名、製品名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。Q シリーズ PLC(QnUDVCPU, QJ71E71-100 等), iQ-R シリーズ PLC(RnCPU, RJ71EN71, RnENCPU 等), iQ-F シリーズ PLC(FX5 等), L シリーズ PLC(LnCPU 等), グラフィックオペレーションターミナル GOT(GT2510 等), SLMP, MC プロトコルは三菱電機株式会社の商標または登録商標です。KV シリーズ PLC(KV-8000, KV-7500, KV-XLE02 等), タッチパネルディスプレイ VT シリーズ(VT5 等) は株式会社キーエンスの商標または登録商標です。Modbus はシュナイダーエレクトリックの商標または登録商標です。

## 2 概要

チノー製計装モジュール SB シリーズ(モジュール型調節計)のコミュニケーションモジュール SB710 を SLMP(MC プロトコル 3E)クライアント、三菱電機殿製 PLC R04CPU※1 を SLMP(MC プロトコル 3E)サーバーとした通信の実用サンプルについてまとめています。

この実用サンプル 4CH 構築手順書は、使用頻度の高い SB のパラメータを用い SB,PLC 及び GOT を構築しその手順をまとめたものです。

図 2-1 運転画面 4CH\_#2



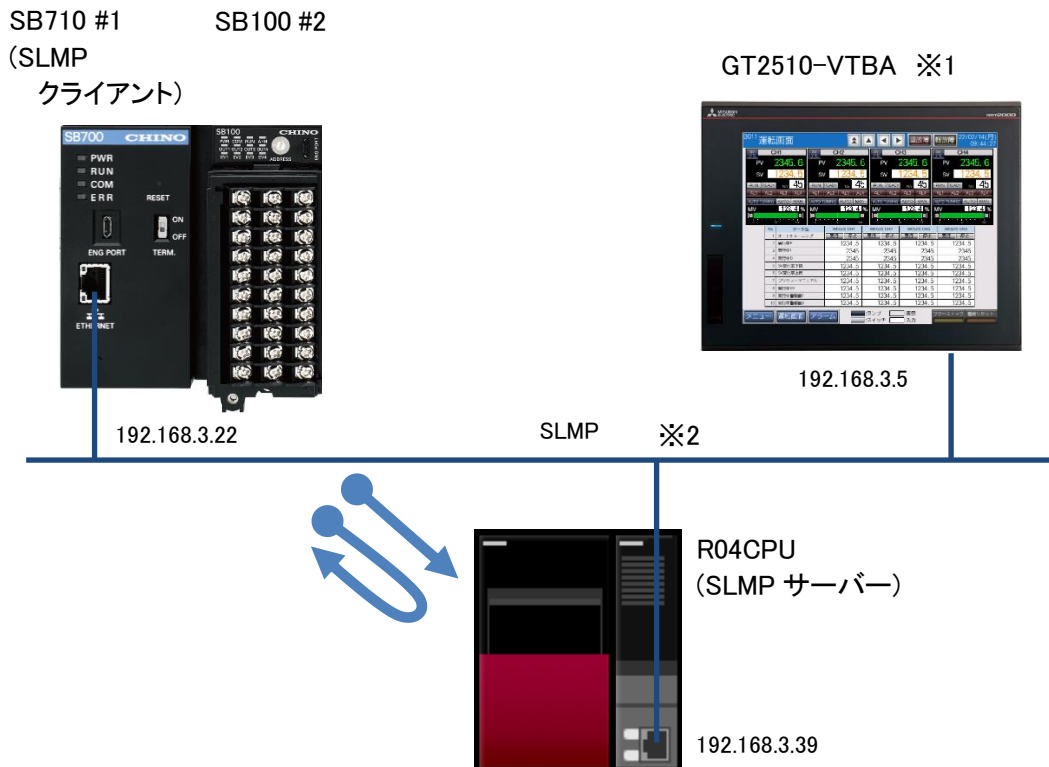
実際に SB710 を SLMP(MC プロトコル 3E)クライアント、R04CPU を SLMP(MC プロトコル 3E)サーバーとして通信した画面です。

※1 R04CPU のほか、R00CPU,R01CPU,R02CPU,R08CPU,R16CPU,R32CPU,R120CPU でも同様です。

### 3 仕様

#### 3.1 機器構成

図 3-1 機器構成



※1 ユーザーインターフェースに GOT を使用していますが SB と PLC の通信に GOT は必要ありません。

※2 スイッチング HUB 等をご使用ください。

## 3.2 GOT 画面

### 3.2.1 メニュー

図 3-2 メニュー画面



メニュー画面です。

### 3.2.2 運転画面

図 3-3 運転画面 4CH\_#2

B101 運転画面4CH\_#2 22/05/31(火)  
18:41:52

重故障
軽故障

CH1	CH2	CH3	CH4
PV <span style="color: green;">29.1</span>	PV <span style="color: green;">28.8</span>	PV <span style="color: green;">28.7</span>	PV <span style="color: green;">28.6</span>
SV <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">23.4</span>	SV <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">23.4</span>	SV <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">23.4</span>	SV <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">23.4</span>
RUN READY No <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</span>	RUN READY No <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</span>	RUN READY No <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</span>	RUN READY No <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</span>
AL1 AL2 AL3 AL4	AL1 AL2 AL3 AL4	AL1 AL2 AL3 AL4	AL1 AL2 AL3 AL4
AUTO TUNING AUTO MAN	AUTO TUNING AUTO MAN	AUTO TUNING AUTO MAN	AUTO TUNING AUTO MAN
MV <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0.0</span> %	MV <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0.0</span> %	MV <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0.0</span> %	MV <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0.0</span> %

No	項目	SB100 #2 CH1	SB100 #2 CH2	SB100 #2 CH3	SB100 #2 CH4
1	オートチューニング	実行 停止	実行 停止	実行 停止	実行 停止
2	実行中P	5.0	5.0	5.0	5.0
3	実行中I	60	60	60	60
4	実行中D	30	30	30	30
5	SV変化率下降	0.0	0.0	0.0	0.0
6	SV変化率上昇	0.0	0.0	0.0	0.0
7	プリセットマニュアル	0.0	0.0	0.0	0.0
8	実行中SV	23.4	23.4	23.4	23.4
9	実行中警報値1	3000.0	3000.0	3000.0	3000.0
10	実行中警報値2	-3000.0	-3000.0	-3000.0	-3000.0

メニュー
運転画面
アラーム

ランプ
表示

ブザーストップ
警報リセット

スイッチ
入力

SV の変更や RUN,READY の切換えなど SB を操作する画面です。



### 3.2.3 詳細画面

図 3-4 運転詳細画面 4CH\_#2

B102 運転詳細4CH\_#2

↑
▲
◀
▶

重故障
軽故障

22/05/31(火)  
18:45:13

No	項目	COM(#1)	SB100 #2 CH1		SB100 #2 CH2		SB100 #2 CH3		SB100 #2 CH4	
		表示	表示	入力	表示	入力	表示	入力	表示	入力
1	システムエラー(2差)	0000	-	-	-	-	-	-	-	-
2	PV	-	29.4	-	29.1	-	29.0	-	28.8	-
3	SV	-	23.4	-	23.4	-	23.4	-	23.4	-
4	MV	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5	AL	-	AL1 AL2 AL3 AL4	AL1 AL2 AL3 AL4	AL1 AL2 AL3 AL4	AL1 AL2 AL3 AL4	AL1 AL2 AL3 AL4	AL1 AL2 AL3 AL4	AL1 AL2 AL3 AL4	AL1 AL2 AL3 AL4
6	CH別RUN/READY切換	-	RUN READY	RUN READY	RUN READY	RUN READY	RUN READY	RUN READY	RUN READY	RUN READY
7	オートチューニング(16差)	-	実行 停止	実行 停止	実行 停止	実行 停止	実行 停止	実行 停止	実行 停止	実行 停止
8	実行中P	-	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
9	実行中I	-	60	60	60	60	60	60	60	60
10	実行中D	-	30	30	30	30	30	30	30	30
11	SV変化率下降	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12	SV変化率上昇	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13	プリセットマニュアル	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14	MV/マニュアル出力	-	0.0	3276.6	0.0	3276.6	0.0	3276.6	0.0	3276.6
15		-	AUTO MAN	AUTO MAN	AUTO MAN	AUTO MAN	AUTO MAN	AUTO MAN	AUTO MAN	AUTO MAN
16	実行中No	-	1	1	1	1	1	1	1	1
17	実行中SV	-	23.4	23.4	23.4	23.4	23.4	23.4	23.4	23.4
18	実行中警報値1	-	3000.0	3000.0	3000.0	3000.0	3000.0	3000.0	3000.0	3000.0
19	実行中警報値2	-	-3000.0	-3000.0	-3000.0	-3000.0	-3000.0	-3000.0	-3000.0	-3000.0
20		-								

メニュー
運転画面

アラーム

:ランプ
  :表示

:スイッチ
  :入力

ブザーストップ
警報リセット

このサンプルで使用するすべての部品を配置しています。




### 3.2.5 メンテナンス画面

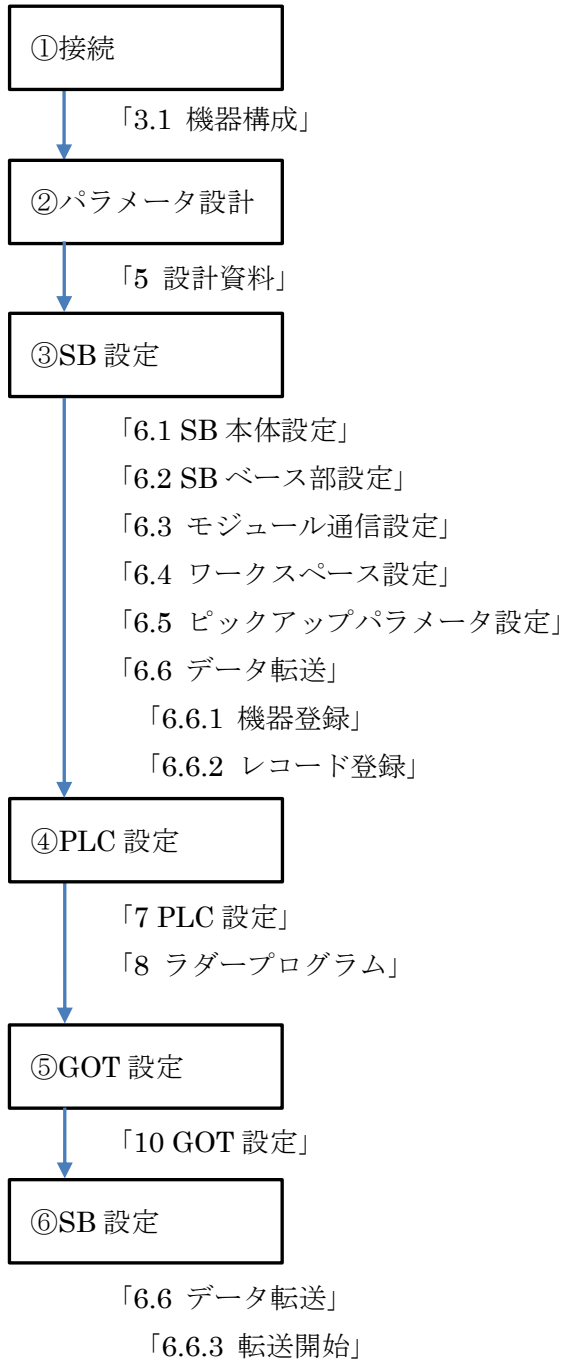
図 3-6 メンテナンス画面




パラメータ初期化 : SB のパラメータをラダープログラムで設定した任意の値に一括で設定します。

 SB 自体の初期化ではありません。

## 4 運転開始までの手順



 この構築手順書に無い項目は「07\_21\_SB⇄R04CPU 通信実用サンプル 1CH 構築手順書\_SB710(SLMP クライアント).pdf」を参考ください。

## 5 設計資料


SB や PLC を構築するための設計資料をまとめます。

### 5.1 リアルデータパラメータ設計資料

表 5-1 リアルデータパラメータ

No	リファレンス 番号	機器 アドレス	項目	備考
1	300311	2	CH1_PV	
2	300312	2	CH2_PV	
3	300313	2	CH3_PV	
4	300314	2	CH4_PV	
5	300555	2	CH1_SV	
6	300556	2	CH2_SV	
7	300557	2	CH3_SV	
8	300558	2	CH4_SV	
9	300655	2	CH1_MV	
10	300656	2	CH2_MV	
11	300657	2	CH3_MV	
12	300658	2	CH4_MV	
13	300853	2	AL ステータス 1	
14	300854	2	AL ステータス 2	

「計装モジュール SB710【総合】コミュニケーションモジュール取扱説明書」を参考にリアルデータパラメータを選定します。

 リアルデータとは、スレーブ器 SB100 の PVSVMV 等のデータをマスター器 SB710 で収集したデータです。


## 5.2 ピックアップパラメータ設計資料

表 5-2 ピックアップパラメータ

No	SB100(機器アドレス 2)					備考
	表示	タグ	リファレンス番号	データ名	小数点	
1	1		40426	CH 別 RUN/READY 切換(2 進)	0	
2	1		40221	オートチューニング(16 進)	0	
3	1		40318	CH1 PV/SV/MV ステータス[R](2 進)	0	
4	1		40307	CH1 実行中 P	1	
5	1		40308	CH1 実行中 I	0	
6	1		40309	CH1 実行中 D	0	
7	1		40011	CH1 SV 変化率下降	1	
8	1		40012	CH1 SV 変化率上昇	1	
9	1		40035	CH1 プリセットマニュアル	1	
10	1		40303	CH1 MV/マニュアル出力	1	
11	1		40305	CH1 実行中 No	0	
12	1		40306	CH1 実行中 SV	1	
13	1		40310	CH1 実行中警報値 1	1	
14	1		40311	CH1 実行中警報値 2	1	
15	1		40338	CH2 PV/SV/MV ステータス[R](2 進)	0	
16	1		40327	CH2 実行中 P	1	
17	1		40328	CH2 実行中 I	0	
18	1		40329	CH2 実行中 D	0	
19	1		40061	CH2 SV 変化率下降	1	
20	1		40062	CH2 SV 変化率上昇	1	
21	1		40085	CH2 プリセットマニュアル	1	
22	1		40323	CH2 MV/マニュアル出力	1	
23	1		40325	CH2 実行中 No	0	
24	1		40326	CH2 実行中 SV	1	
25	1		40330	CH2 実行中警報値 1	1	
26	1		40331	CH2 実行中警報値 2	1	
27	1		40368	CH3 PV/SV/MV ステータス[R](2 進)	0	
28	1		40357	CH3 実行中 P	1	
29	1		40358	CH3 実行中 I	0	
30	1		40359	CH3 実行中 D	0	
31	1		40111	CH3 SV 変化率下降	1	
32	1		40112	CH3 SV 変化率上昇	1	
33	1		40135	CH3 プリセットマニュアル	1	
34	1		40353	CH3 MV/マニュアル出力	1	
35	1		40355	CH3 実行中 No	0	

No	SB100(機器アドレス 2)					備考
	表示	タグ	リファレンス番号	データ名	小数点	
36	1		40356	CH3 実行中 SV	1	
37	1		40360	CH3 実行中警報値 1	1	
38	1		40361	CH3 実行中警報値 2	1	
39	1		40388	CH4 PV/SV/MV ステータス[R](2進)	0	
40	1		40377	CH4 実行中 P	1	
41	1		40378	CH4 実行中 I	0	
42	1		40379	CH4 実行中 D	0	
43	1		40161	CH4 SV 変化率下降	1	
44	1		40162	CH4 SV 変化率上昇	1	
45	1		40185	CH4 プリセットマニュアル	1	
46	1		40373	CH4 MV/マニュアル出力	1	
47	1		40375	CH4 実行中 No	0	
48	1		40376	CH4 実行中 SV	1	
49	1		40380	CH4 実行中警報値 1	1	
50	1		40381	CH4 実行中警報値 2	1	

「計装モジュール SB シリーズ【通信】取扱説明書」を参考にピックアップパラメータを選定します。

 ピックアップパラメータとは、スレーブ器 SB100 の任意のパラメータをマスター器 SB710 に収集する機能です。

## 5.3 PLC デバイスマップ

### 5.3.1 D デバイスマップ

表 5-3D デバイスマップ

No	自	至	用途	備考
1	D0	D99	GOT 用	
2	D100	D199	SB システムエラー	
3	D200	D299		
4	D300	D399		
5	D400	D499		
6	D500	D599		
7	D600	D699		
8	D700	D799		
9	D800	D899		
10	D900	D999		
11	D1000	D1099	#2_SB100_共通	
12	D1100	D1199	#2_SB100_CH1	
13	D1200	D1299	#2_SB100_CH2	
14	D1300	D1399	#2_SB100_CH3	
15	D1400	D1499	#2_SB100_CH4	
16	D1500	D1599		
17	D1600	D1699		
18	D1700	D1799		
19	D1800	D1899		
20	D1900	D1999		

### 5.3.2 L デバイスマップ

表 5-4L デバイスマップ

No	自	至	用途	備考
1	L0	L99	SB 初期パラメータ書込み	

### 5.3.3 T デバイスマップ

表 5-5T デバイスマップ

No	自	至	用途	備考
1	T0	T99	SB 起動待機タイマ他(アラーム検出等)	

### 5.3.4 M デバイスマップ

表 5-6M デバイスマップ

No	自	至	用途	備考
1	M0	M99	共通 UI,GOT アラーム	



## 5.4 レコード登録(全デバイス)設計資料

表 5-7 レコード登録(全デバイス)

No	機器 アド レス	データ名	入力 トリガ (PLC →SB)	入力 デバイス (PLC →SB)	SB710 リファ レンス No	表示 トリガ (SB →PLC)	表示 デバイス (SB →PLC)	備考
1	1	SB システムエラー	-	-	300021		D101	
2	2	CH1_PV	-	-	300311	-	D1011	
3	2	CH2_PV	-	-	300312	-	D1012	
4	2	CH3_PV	-	-	300313	-	D1013	
5	2	CH4_PV	-	-	300314	-	D1014	
6	2	CH1_SV	-	-	300555	-	D1015	
7	2	CH2_SV	-	-	300556	-	D1016	
8	2	CH3_SV	-	-	300557	-	D1017	
9	2	CH4_SV	-	-	300558	-	D1018	
10	2	CH1_MV	-	-	300655	-	D1019	
11	2	CH2_MV	-	-	300656	-	D1020	
12	2	CH3_MV	-	-	300657	-	D1021	
13	2	CH4_MV	-	-	300658	-	D1022	
14	2	AL ステータス 1	-	-	300853	-	D1023	
15	2	AL ステータス 2	-	-	300854	-	D1024	
16	2	CH 別 RUN/READY 切換(2 進)	D1005	D1001	408301	-	D1003	
17	2	オートチューニング(16 進)	D1006	D1002	408302	-	D1004	
18	2	CH1 PV/SV/MV ステータス[R](2 進)	-	-	408303	-	D1112	
19	2	CH1 実行中 P	D1124	D1101	408304	-	D1113	
20	2	CH1 実行中 I	D1125	D1102	408305	-	D1114	
21	2	CH1 実行中 D	D1126	D1103	408306	-	D1115	
22	2	CH1 SV 変化率下降	D1127	D1104	408307	-	D1116	
23	2	CH1 SV 変化率上昇	D1128	D1105	408308	-	D1117	
24	2	CH1 プリセットマニュアル	D1129	D1106	408309	-	D1118	
25	2	CH1 MV/マニュアル出力	D1130	D1107	408310	-	D1119	
26	2	CH1 実行中 No	D1131	D1108	408311	-	D1120	
27	2	CH1 実行中 SV	D1132	D1109	408312	-	D1121	
28	2	CH1 実行中警報値 1	D1133	D1110	408313	-	D1122	
29	2	CH1 実行中警報値 2	D1134	D1111	408314	-	D1123	
30	2	CH2 PV/SV/MV ステータス[R](2 進)	-	-	408315	-	D1212	
31	2	CH2 実行中 P	D1224	D1201	408316	-	D1213	
32	2	CH2 実行中 I	D1225	D1202	408317	-	D1214	
33	2	CH2 実行中 D	D1226	D1203	408318	-	D1215	
34	2	CH2 SV 変化率下降	D1227	D1204	408319	-	D1216	
35	2	CH2 SV 変化率上昇	D1228	D1205	408320	-	D1217	

No	機器 アド レス	データ名	入力 トリガ (PLC →SB)	入力 デバイス (PLC →SB)	SB710 リファ レンス No	表示 トリガ (SB →PLC)	表示 デバイス (SB →PLC)	備考
36	2	CH2 プリセットマニュアル	D1229	D1206	408321	-	D1218	
37	2	CH2 MV/マニュアル出力	D1230	D1207	408322	-	D1219	
38	2	CH2 実行中 No	D1231	D1208	408323	-	D1220	
39	2	CH2 実行中 SV	D1232	D1209	408324	-	D1221	
40	2	CH2 実行中警報値 1	D1233	D1210	408325	-	D1222	
41	2	CH2 実行中警報値 2	D1234	D1211	408326	-	D1223	
42	2	CH3 PV/SV/MV ステータス[R](2進)	-	-	408327	-	D1312	
43	2	CH3 実行中 P	D1324	D1301	408328	-	D1313	
44	2	CH3 実行中 I	D1325	D1302	408329	-	D1314	
45	2	CH3 実行中 D	D1326	D1303	408330	-	D1315	
46	2	CH3 SV 変化率下降	D1327	D1304	408331	-	D1316	
47	2	CH3 SV 変化率上昇	D1328	D1305	408332	-	D1317	
48	2	CH3 プリセットマニュアル	D1329	D1306	408333	-	D1318	
49	2	CH3 MV/マニュアル出力	D1330	D1307	408334	-	D1319	
50	2	CH3 実行中 No	D1331	D1308	408335	-	D1320	
51	2	CH3 実行中 SV	D1332	D1309	408336	-	D1321	
52	2	CH3 実行中警報値 1	D1333	D1310	408337	-	D1322	
53	2	CH3 実行中警報値 2	D1334	D1311	408338	-	D1323	
54	2	CH4 PV/SV/MV ステータス[R](2進)	-	-	408339	-	D1412	
55	2	CH4 実行中 P	D1424	D1401	408340	-	D1413	
56	2	CH4 実行中 I	D1425	D1402	408341	-	D1414	
57	2	CH4 実行中 D	D1426	D1403	408342	-	D1415	
58	2	CH4 SV 変化率下降	D1427	D1404	408343	-	D1416	
59	2	CH4 SV 変化率上昇	D1428	D1405	408344	-	D1417	
60	2	CH4 プリセットマニュアル	D1429	D1406	408345	-	D1418	
61	2	CH4 MV/マニュアル出力	D1430	D1407	408346	-	D1419	
62	2	CH4 実行中 No	D1431	D1408	408347	-	D1420	
63	2	CH4 実行中 SV	D1432	D1409	408348	-	D1421	
64	2	CH4 実行中警報値 1	D1433	D1410	408349	-	D1422	
65	2	CH4 実行中警報値 2	D1434	D1411	408350	-	D1423	

選定したリアルデータパラメータとピックアップパラメータから「レコード登録(全デバイス)」をまとめます。

 レコード登録とはデータ転送の登録です。

SB710のリファレンスは「計装モジュール SB710【総合】コミュニケーションモジュール取扱説明書」を参照ください。

このサンプルではここで SB のシステムエラーを追加しています。システムエラーについては「07\_21\_SB⇄R04CPU 通信実用サンプル 1CH 構築手順書\_SB710(SLMP クライアント).pdf」9 項ラダープログラム説明を参照ください。

## 5.5 レコード登録設計資料

表 5-8 レコード登録

No	サイ クリ ック	トリガ				項目	転送元		転送先		点数	通信結果				
		トリ ガ No	トリガ 種類	デバ イス	トリガ クリア		登録 機器	デバ イス	登録 機器	デバ イス		登録 機器	書込 種別	成功 デバ イス	失敗 デバ イス	エラー デバ イス
1	1	-	-	-	-	システムエラー	SB710	300021	1:PLC	D101	1	1:PLC	成功時 /失敗時 /エラー コード	D102	D103	D104
2	1	-	-	-	-	PV	SB710	300311	1:PLC	D1011	4					
3	1	-	-	-	-	SV	SB710	300555	1:PLC	D1015	4					
4	1	-	-	-	-	CH1_MV	SB710	300655	1:PLC	D1019	4					
5	1	-	-	-	-	AL ステータス	SB710	300853	1:PLC	D1023	2					
6		1	エッジ [ON]	D1005	有り	CH 別 RUN/READY 切換_RUN(2 進)	1:PLC	D1001	SB710	408301	1					
7		2	エッジ [ON]	D1006	有り	オートチューニング_実行(16 進)	1:PLC	D1002	SB710	408302	1					
8	1	-	-	-	-	CH 別 RUN/READY 切換_RUN(2 進)	SB710	408301	1:PLC	D1003	2					
9	1	-	-	-	-	CH1 PV/SV/MV ステータス[R](2 進)	SB710	408303	1:PLC	D1112	12					
10		3	エッジ [ON]	D1124	有り	CH1 実行中 P	1:PLC	D1101	SB710	408304	1					
11		4	エッジ [ON]	D1125	有り	CH1 実行中 I	1:PLC	D1102	SB710	408305	1					
12		5	エッジ [ON]	D1126	有り	CH1 実行中 D	1:PLC	D1103	SB710	408306	1					
13		6	エッジ [ON]	D1127	有り	CH1 SV 変化率下降	1:PLC	D1104	SB710	408307	1					
14		7	エッジ [ON]	D1128	有り	CH1 SV 変化率上昇	1:PLC	D1105	SB710	408308	1					
15		8	エッジ [ON]	D1129	有り	CH1 プリセットマニュアル	1:PLC	D1106	SB710	408309	1					

No	サイ クリ ック	トリガ				項目	転送元		転送先		点数	通信結果				
		トリ ガ No	トリガ 種類	デバ イス	トリガ クリア		登録 機器	デバ イス	登録 機器	デバ イス		登録 機器	書込 種別	成功 デバ イス	失敗 デバ イス	エラー デバ イス
16		9	エッジ [ON]	D1130	有り	CH1 MV/マニュアル出力	1:PLC	D1107	SB710	408310	1					
17		10	エッジ [ON]	D1131	有り	CH1 実行中 No	1:PLC	D1108	SB710	408311	1					
18		11	エッジ [ON]	D1132	有り	CH1 実行中 SV	1:PLC	D1109	SB710	408312	1					
19		12	エッジ [ON]	D1133	有り	CH1 実行中警報値 1	1:PLC	D1110	SB710	408313	1					
20		13	エッジ [ON]	D1134	有り	CH1 実行中警報値 2	1:PLC	D1111	SB710	408314	1					
21	1	-	-		-	CH2 PV/SV/MV ステータス[R](2進)	SB710	408315	1:PLC	D1212	12					
22		14	エッジ [ON]	D1224	有り	CH2 実行中 P	1:PLC	D1201	SB710	408316	1					
23		15	エッジ [ON]	D1225	有り	CH2 実行中 I	1:PLC	D1202	SB710	408317	1					
24		16	エッジ [ON]	D1226	有り	CH2 実行中 D	1:PLC	D1203	SB710	408318	1					
25		17	エッジ [ON]	D1227	有り	CH2 SV 変化率下降	1:PLC	D1204	SB710	408319	1					
26		18	エッジ [ON]	D1228	有り	CH2 SV 変化率上昇	1:PLC	D1205	SB710	408320	1					
27		19	エッジ [ON]	D1229	有り	CH2 プリセットマニュアル	1:PLC	D1206	SB710	408321	1					
28		20	エッジ [ON]	D1230	有り	CH2 MV/マニュアル出力	1:PLC	D1207	SB710	408322	1					
29		21	エッジ [ON]	D1231	有り	CH2 実行中 No	1:PLC	D1208	SB710	408323	1					
30		22	エッジ [ON]	D1232	有り	CH2 実行中 SV	1:PLC	D1209	SB710	408324	1					
31		23	エッジ [ON]	D1233	有り	CH2 実行中警報値 1	1:PLC	D1210	SB710	408325	1					

No	サイ クリ ック	トリガ				項目	転送元		転送先		点数	通信結果				
		トリ ガ No	トリガ 種類	デバ イス	トリガ クリア		登録 機器	デバ イス	登録 機器	デバ イス		登録 機器	書込 種別	成功 デバ イス	失敗 デバ イス	エラー デバ イス
32		24	エッジ [ON]	D1234	有り	CH2 実行中警報値 2	1:PLC	D1211	SB710	408326	1					
33	1	-	-		-	CH3 PV/SV/MV ステータス[R](2進)	SB710	408327	1:PLC	D1312	12					
34		25	エッジ [ON]	D1324	有り	CH3 実行中 P	1:PLC	D1301	SB710	408328	1					
35		26	エッジ [ON]	D1325	有り	CH3 実行中 I	1:PLC	D1302	SB710	408329	1					
36		27	エッジ [ON]	D1326	有り	CH3 実行中 D	1:PLC	D1303	SB710	408330	1					
37		28	エッジ [ON]	D1327	有り	CH3 SV 変化率下降	1:PLC	D1304	SB710	408331	1					
38		29	エッジ [ON]	D1328	有り	CH3 SV 変化率上昇	1:PLC	D1305	SB710	408332	1					
39		30	エッジ [ON]	D1329	有り	CH3 プリセットマニュアル	1:PLC	D1306	SB710	408333	1					
40		31	エッジ [ON]	D1330	有り	CH3 MV/マニュアル出力	1:PLC	D1307	SB710	408334	1					
41		32	エッジ [ON]	D1331	有り	CH3 実行中 No	1:PLC	D1308	SB710	408335	1					
42		33	エッジ [ON]	D1332	有り	CH3 実行中 SV	1:PLC	D1309	SB710	408336	1					
43		34	エッジ [ON]	D1333	有り	CH3 実行中警報値 1	1:PLC	D1310	SB710	408337	1					
44		35	エッジ [ON]	D1334	有り	CH3 実行中警報値 2	1:PLC	D1311	SB710	408338	1					
45	1	-	-		-	CH3 PV/SV/MV ステータス[R](2進)	SB710	408339	1:PLC	D1412	12					
46		36	エッジ [ON]	D1424	有り	CH3 実行中 P	1:PLC	D1401	SB710	408340	1					
47		37	エッジ [ON]	D1425	有り	CH3 実行中 I	1:PLC	D1402	SB710	408341	1					
48		38	エッジ	D1426	有り	CH3 実行中 D	1:PLC	D1403	SB710	408342	1					

No	サイ クリ ック	トリガ				項目	転送元		転送先		点数	通信結果				
		トリ ガ No	トリガ 種類	デバ イス	トリガ クリア		登録 機器	デバ イス	登録 機器	デバ イス		登録 機器	書込 種別	成功 デバ イス	失敗 デバ イス	エラー デバ イス
			[ON]													
49		39	エッジ [ON]	D1427	有り	CH3 SV 変化率下降	1:PLC	D1404	SB710	408343	1					
50		40	エッジ [ON]	D1428	有り	CH3 SV 変化率上昇	1:PLC	D1405	SB710	408344	1					
51		41	エッジ [ON]	D1429	有り	CH3 プリセットマニュアル	1:PLC	D1406	SB710	408345	1					
52		42	エッジ [ON]	D1430	有り	CH3 MV/マニュアル出力	1:PLC	D1407	SB710	408346	1					
53		43	エッジ [ON]	D1431	有り	CH3 実行中 No	1:PLC	D1408	SB710	408347	1					
54		44	エッジ [ON]	D1432	有り	CH3 実行中 SV	1:PLC	D1409	SB710	408348	1					
55		45	エッジ [ON]	D1433	有り	CH3 実行中警報値 1	1:PLC	D1410	SB710	408349	1					
56		46	エッジ [ON]	D1434	有り	CH3 実行中警報値 2	1:PLC	D1411	SB710	408350	1					

5.4 項「レコード登録(全デバイス)」リストから「レコード登録」リストをまとめます。

このサンプルではここでシステムエラーの通信結果やトリガデバイスを設定しています。また連続した領域をまとめています。

 以降は「07\_21\_SB⇄R04CPU 通信実用サンプル 1CH 構築手順書\_SB710(SLMP クライアント).pdf」を参考ください。

以上